

定例記者会見 市長コメント（概要）

①令和 8 年 9 月釜石市議会定例会付議事件について（総務課・財政課）

資料 1

8 月 24 日に招集する定例会に付議する事件は、報告 2 件、条例 3 件、予算 2 件、決算 7 件、その他 3 件、人事案件 1 件。

報告は、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、令和 7 年度釜石市健全化判断比率、公営企業資金不足比率及び釜石市債権管理条例の規定に基づき、令和 7 年度に放棄した債権の内容を議会に報告する。

条例は、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準、乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、乳幼児に対する性暴力等の防止のため、利用乳幼児と接する業務に従事する者のうち、支配性、継続性及び閉鎖性のある環境の下で利用乳幼児に接するものについて、性犯罪前科の有無の確認その他の必要な措置を講じることが義務付け「釜石市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例」や、「釜石市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例」などを提案する。

令和 8 年度 9 月補正予算は、資料 1-3 の 3 ページをご覧ください。今議会に提案する補正予算は、一般会計及び後期高齢者医療事業特別会計の 2 件である。

一般会計の補正額は 100 万円の増額で、補正後の予算額を 217 億 4,000 万円とした。

今議会における補正予算では、施設管理に係る費用の計上や、複数年にわたる事業として、「市営住宅等指定管理料」などの債務負担行為の設定を行っている。

今回提案する予算のうち、主要な事業を説明する。

資料 5 ページをご覧ください。

「鉄の歴史館改修事業」、債務負担行為、限度額 2 億 1,292 万円 2 千円は、鉄の歴史館において、来館者の安全性や快適性の向上を図るため、空調設備について、老朽化に対応した必要な改修を行うものである。

令和 7 年度決算は、資料 1-4 の 3 ページと 4 ページをご覧ください。

令和 7 年度一般会計の決算額は、収入済額が約 264 億円 6,400 万円で、前年度から約 33

億 5,300 万円、14.5%の増、支出済額が約 254 億 9,200 万円で、前年度から約 28 億 2,200 万円、12.4%の増となり、歳入歳出差引額約 9 億 7,200 万円を令和 8 年度へ繰り越し、このうち、繰越明許費及び事故繰越の繰越財源である約 2 億 5,500 万円を除いた実質収支は、約 7 億 1,600 万円の黒字決算となった。

一般会計の決算額が前年度から増額となったのは、新庁舎建設事業や橋野地区消防屯所建設事業における工事進捗などに伴い、「普通建設事業費」が大幅に増となったほか、かまいしエール券事業や公営住宅解体事業の実施等による「物件費」、また、釜石大槌地区行政事務組合分担金の増加等に伴う「補助費等」が増加したことなどによるものである。

また、5 ページの特別会計も、すべて黒字決算となった。

次に、資料の 14 ページをご覧願う。主な財政指標である経常収支比率、実質公債費比率、地方債現在高について、令和 7 年度決算においては、釜石市中期財政計画で定めた想定数値と比べると、全てにおいて上回る結果となった。

経常収支比率は、前年度決算から 0.4 ポイント悪化し 99.4%となったが、これは、普通交付税などの経常的な収入が前年度比約 2 億 5,400 万円増加した一方、近年の物価高や労務単価の上昇に伴い、業務委託や施設管理などに係る経常的な支出が、前年度比約 3 億 400 万円増加したことによるものである。

実質公債費比率は、普通交付税の増額に伴い、標準財政規模が前年度比約 1 億 5,200 万円増加するとともに、公債費が前年度比約 900 万円減少したこと、また、一部事務組合等の公債費に対する負担金が、前年度比約 5,900 万円減少したことで、前年度決算から 0.9 ポイント改善し 9.3%になった。

令和 7 年度の新規市債発行額は、工事が本格化した新庁舎建設事業分の 35 億 2,980 万円を含む 51 億 4,610 万円で、年度末の地方債現在高は、前年度比で約 32 億 1,239 万円増加し、約 220 億 6,130 万円となった。

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく、当市の健全化判断比率につきましては、継続して、国の定める基準を下回っているが、今後も経常的な収支バランスや後年度の公債費負担を考慮しながら、健全財政の維持に努めてまいる。

なお、公共下水道事業会計、漁業集落排水事業会計及び水道事業会計の決算については、資料 1-5、1-6、1-7 をご参照願う。

以上が、決算の概要である。

その他の議案は、「釜石大槌地区介護認定審査会共同設置規約の一部変更の協議」などを提案する。

人事案件は、「釜石市教育委員会の委員の任命に関し同意を求めることについて」となる。